

タワレコ・バイヤーが厳選！角松敏生が手掛けた様々なアーティストの名曲をコンパイル！

## 『角松敏生ワークス』

7月22日、タワレコ限定販売を含む2タイトルを同時発売！

### PRESS RELEASE

タワーレコードでは、時代や国を超え、今や世界が注目するプロデューサー/シンガー・ソングライターの角松敏生が、自身のキャリアの中で手掛けてきた様々なアーティストの名曲の中からタワーレコードのスタッフが厳選し、『角松敏生ワークス -GOOD DIGGER-』（発売元：株式会社ソニー・ミュージックダイレクト）、『角松敏生ワークス -GOAL DIGGER-』（発売元：キングレコード株式会社）としてそれぞれコンパイル、7月22日（水）、2タイトルを同時発売することになりました。

なお2タイトル中『角松敏生ワークス -GOAL DIGGER-』（発売元：キングレコード株式会社）は、タワーレコード限定リリースとなります。



角松敏生ワークス -GOOD DIGGER- ※左、 角松敏生ワークス -GOAL DIGGER- ※中、 角松敏生※右

1981年にアルバム『SEA BREEZE』、シングル「YOKOHAMA Twilight Time」でデビュー以来、いつの時代も創造と革新を求め、拘り抜いたサウンド・プロダクションによって常にパーフェクトを追求してきた角松敏生は、いち早く NY サウンドにもアプローチし、さらに他アーティストへの楽曲提供や編曲、プロデュースも手掛けています。

日本の音楽シーンにおいて、ジャズ〜フュージョン、ダンスなど、あらゆる音楽スタイルを消化した角松敏生シグネチャーとも言える独自のブラック・コンテンポラリーサウンドは、近年では特に海外のDJ〜ダンス・シーンからの再評価も著しく、今、最も影響力のあるプロデューサー/シンガー・ソングライターの一人となっています。

そんな角松敏生が歴代で手掛けた様々なアーティストの名曲をタワーレコードのスタッフが厳選し、時代やレコード会社の枠を超えてコンパイルした2作品では、楽曲はもちろんのこと角松敏生のプロダクションで度々、起用された凄腕ミュージシャンたちも多数参加していることも注目ポイントとなっています。

本件に関するお問合せ先  
タワーレコード株式会社広報室 谷河（やがわ）、寺浦  
TEL : 03-4332-0705 Email : [press@tower.co.jp](mailto:press@tower.co.jp)

## 『角松敏生ワークス』商品概要

### ■『角松敏生ワークス-GOOD DIGGER-』(発売元：株式会社ソニー・ミュージックダイレクト)

杏里、西城秀樹、佐藤 博、JADOES、中森明菜…etc.まで。角松敏生が歴代で手掛けた様々なアーティストの名曲をタワーレコードのスタッフが厳選し、時代やレコード会社の枠を超えてコンパイル！



### ■タイトル： 角松敏生ワークス -GOOD DIGGER-

### ■発売日： 2020年7月22日発売

### ■アーティスト： VARIOUS ARTISTS 杏里、西城秀樹、佐藤 博、JADOES、中森明菜…etc.

### ■販売価格： ¥3,200 (税抜)

### ■仕様： CD 2枚組 (32曲収録) / 2020年リマスタリング音源使用 / 歌詞付 / 角松敏生コメント掲載

### ■品番： MHCL-2859~60

### ■SKU： 4560427454832

### ■企画： タワーレコード株式会社

### ■発売： 株式会社ソニー・ミュージックダイレクト

### ■販売： 株式会社ソニー・ミュージックソリューションズ (一般市販)

#### <Track Lists>

#### <DISC-1>

01. Tokyo Ensemble Lab / LADY OCEAN (Single Version) (作曲・編曲：角松敏生、プラス・アレンジ：数原 晋) (1988年発表) トランペット奏者のファースト・コーン、数原 晋(tp)をリーダーとして、最強スタジオ・ミュージシャンたちが結集したフル・バンドが角松敏生プロデュースにより発表したフュージョン名曲のシングル・ヴァージョン。
02. 青木智仁 / Manhattan Love Affair (作曲・編曲：角松敏生)(1989年発表)  
角松敏生のプロジェクトのほとんどの参加。日本を代表するセッション・ベース・プレーヤーの1stソロ・アルバム『DOUBLE FACE』から。
03. 杏里 / WINDY SUMMER (作詞・作曲・編曲：角松敏生)(1983年発表)  
オリコン・チャート1位を記録した角松敏生フル・プロデュースの6thアルバム『Timely!!』より。
04. Sala from VOCALAND / Splendid Love (作詞・作曲・編曲：角松敏生) 1996年発表  
角松敏生プロデュースの新人を中心としたオーディション・プロジェクト VOCALAND の1stアルバムより。
05. 米光美保 / 恋は流星 SHOOTING STAR OF LOVE (作詞・作曲：吉田美奈子 編曲：角松敏生)(1995年発表)  
角松敏生プロデュースのアルバム『FOREVER』に収録された吉田美奈子の名曲カバー。
06. TAMARA CHAMPLIN / NIGHT BIRDS (作詞：WILLIAM SHARPE 作曲：ROGER ODELL 編曲：角松敏生)(1996年発表)  
角松敏生プロデュースのオーディション・プロジェクト VOCALAND VOCALAND の1stアルバムより。シャカタクの歴史的な名曲カバー。
07. 中森明菜 / UNSTEADY LOVE (作詞・作曲・編曲：角松敏生) (2010年発表)  
人気絶頂期の中森明菜が発表した大ヒット・アルバム『BITTER AND SWEET』より。
08. 西城秀樹 / Through the night (作詞・作曲・編曲：角松敏生 プラス編曲：磯広行)(1984年発表)  
西城秀樹が1984年に発表したオリジナル・アルバム『GENTLE・A MAN』より。
09. 杏里 / Goodbye Boogie Dance (作詞・作曲・編曲：角松敏生 / プラス・ストリングス編曲：佐藤 博) (1983年発表)  
「DISCO SIDE」と銘打たれたA面を角松敏生がプロデュースした杏里のオリジナル・アルバム『Bi・Ki・Ni』より。
10. 西城秀樹 / Sweet Surrender (作詞：吉田 美奈子、作・編曲：角松敏生 プラス編曲：数原 晋、コーラス編曲：吉田 美奈子) (1985年発表)  
西城秀樹が1985年に発表したオリジナル・アルバム『TWILIGHT MADE …HIDEKI』より。
11. JADOES / Heart Beat City ( Extended New Re-mix)(作詞：角松敏生 作曲：角松敏生/ 藤沢秀樹 編曲：角松敏生) (1987年発表)  
角松敏生プロデュースの企画アルバム『BEFORE THE BEST』より。
12. 青木智仁 / Triboro Bridge~Memories of M. K. (作曲・編曲：角松敏生) (1989年発表)  
角松敏生のプロジェクトのほとんどの参加。日本を代表するセッション・ベース・プレーヤーの1stソロ・アルバム『DOUBLE FACE』から。
13. 凡子 / Desert Butterfly (作詞・作曲・編曲：角松敏生) (2010年発表)  
角松敏生のツアーやレコーディングにも参加している沖縄のシンガー凡子が角松敏生プロデュースにより発表した同名のアルバムより。
14. 友成好宏 / THE BLUE CLIF (作曲・編曲：角松敏生) (1993年発表)  
角松敏生バンドのキーボード奏者、友成好宏が角松敏生プロデュースにより発表した1stアルバム『NATURAL SIGN』より。
15. Anna from VOCALAND / Heart to you ~夜が終わる前に~(作詞・作曲・編曲：角松敏生) (1996年発表)  
角松敏生プロデュースのオーディション・プロジェクト VOCALAND の1stアルバムより。シ
16. 吉沢梨絵 Duet with KADOMATSU T. / NEVER GONNA MISS YOU (作詞・作曲：角松敏生 編曲：角松敏生/ 塩谷哲)(1997年発表)  
角松敏生プロデュースのオーディション・プロジェクト VOCALAND の2ndアルバムより。ヴォーカルのデュエットで角松敏生も参加。

<DISC-2>

01. 西城秀樹 / BEAT STREET (作詞:吉田美奈子 作曲・編曲:角松敏生 プラス編曲:数原晋 コーラス編曲:吉田美奈子) (1985年発表)  
西城秀樹が1985年に発表したオリジナル・アルバム『TWILIGHT MADE …HIDEKI』より。
02. JADOES / All My Dream (Single Version) (作詞:斉藤謙策、角松敏生 作曲:伝田一正 編曲:角松敏生)(1988年発表)  
JADOES が角松敏生のフル・プロデュースにより発表したアルバム『a lie』からのシングル・カットで、アルバム・ヴァージョンとは違うシングル・ヴァージョン。
03. 杏里 / SURPRISE OF SUMMER (作詞・作曲・編曲:角松敏生) (1984年発表)  
角松敏生フル・プロデュースの7thアルバム『COOL』より。ポール・ジャクソン Jr.(g)らも参加したLA録音。
04. JADOES / FRIDAY NIGHT (Extended Dance Mix) (作詞:斉藤謙策 作曲:藤沢秀樹 編曲:角松敏生 ホーンズ編曲:数原晋) (1986年発表)  
JADOES が角松敏生プロデュース&編曲により1988年に発表した1stシングル。
05. JIMSAKU / DISPENSATION (作詞:角松敏生 作曲:櫻井哲夫 編曲:角松敏生) (1996年発表)  
櫻井哲夫 (b) と神保彰 (ds) の最強フュージョン・ユニットが角松敏生プロデュースにより発表したアルバム『DISPENSATION』より。
06. 布施 明 MEETS KADOMATSU/ IF YOU LOVE SOMEBODY (作詞・作曲・編曲:角松敏生) (1996年発表)  
角松敏生プロデュースにより1996年に発表されたアルバム『Estimado』より。
07. NOBU CAINE / NIGHT IN KOZA (作曲・編曲:角松敏生) (1989年発表)  
角松敏生インスト・ツアー参加をきっかけとして、斉藤ノブ(per)、村上“ボンタ”秀一(ds)、青木智仁(b)を中心に結成。  
島村英二(ds)、松原正樹(g)ら一流ミュージシャンが参加したスーパー・ユニットが、角松敏生と斉藤ノブ(per)のプロデュースにより発表した1stアルバムより。
08. 凡子 / Movin' on (作詞・作曲:凡子 編曲:森 俊之) (2010年発表)  
沖縄のシンガー凡子が角松敏生プロデュースにより発表した同名のアルバムに収録された森 俊之編曲のグルーヴィー・ハウス。
09. 佐藤 博 / ANGELINE -Extended Power Club Mix- (作詞:リリカ 新里 作曲・編曲:佐藤 博 リミックス:角松敏生) (1987年発表)  
角松敏生がリミックス・プロデューサーとしてエディットの手法を駆使したダンス仕様の12inchシングルより。
10. 鈴木雅之 / 最後のレビュー (作詞・作曲・編曲:角松敏生) (2005年発表)  
久々の鈴木聖美とのデュエット曲を角松敏生が書き下ろし&編曲&プロデュース。
11. 友成好宏 / I SAW THE LIGHT (作詞・作曲:TODD RUNDGREN 編曲:友成好宏) (1993年発表)  
角松敏生バンドのキーボード奏者、友成好宏が角松敏生プロデュースにより発表した1stアルバム『NATURAL SIGN』より。  
友成好宏本人のヴォーカルも聴けるトッド・ラングレンの名曲カバー。
12. NOBU CAINE / ソバカスのある少女 (作詞:松本 隆 作曲:鈴木 茂 編曲:角松敏生) (1989年発表)  
ティン・パン・アレーの名曲カバー。松本 隆作詞、鈴木 茂作曲。角松敏生インスト・ツアー参加をきっかけとして、斉藤ノブ(per)、村上“ボンタ”秀一(ds)、青木智仁(b)を中心に結成。一流ミュージシャンが参加したスーパー・ユニットが、角松敏生と斉藤ノブ(per)のプロデュースにより発表した1stアルバムより。
13. PAULINE WILSON& PHILLIP INGRAM from VOCALAND / THE TWO OF US (作詞:MARK EDWARD VIEHA /ROBERT QUINN WILSON 編曲:角松敏生)(1996年発表)  
マイケル・ジャクソンやクインシー・ジョーンズのプロダクションにも参加することになるジェリー・ヘイらを輩出したハワイの名門グループ、シーウィンドの女性リード・ヴォーカリスト。角松敏生プロデュースによるプロジェクト、VOCALANDの1stアルバムに収録されたシーウィンドの代表的名曲。
14. 杏里 / Remember Summer Days (作詞・作曲・編曲:角松敏生)(1983年発表)  
杏里が1983年に発表した大ヒット・シングル『悲しみがとまらない』のB面に収録。オリジナル・アルバム未収録曲。
15. チアキ / いのち (作詞・作曲・編曲:角松敏生) (2010年発表)  
沖縄のユニット“しゃかり”メンバーで、角松敏生のツアーやレコーディングにも参加している女性ヴォーカリストが角松敏生のプロデュースにより2010年に発表した1stソロ・アルバムより。
16. AGHARTA / WA になっておどろろ〜ILE AIYE〜 (NHK みんなのうた VERSION) (作詞・作曲:長万部太郎 (角松敏生) 編曲:AGHARTA) (1997年発表)  
角松敏生と一流ミュージシャンが集結した覆面ユニット AGHARTA (アガルタ) がNHK『みんなのうた』のために作った大ヒット曲。  
長野オリンピックでのAGHARTAによる生演奏やV6のカヴァーでも知られる。

■『角松敏生ワークス -GOAL DIGGER-』（発売元：キングレコード株式会社）

中山美穂、今井優子、杏里、岩崎宏美、JADOES…etc.まで。角松敏生が歴代で手掛けた様々なアーティストの名曲をタワーレコードのスタッフが厳選し、時代やレコード会社の枠を超えてコンパイル！



■タイトル：角松敏生ワークス -GOAL DIGGER- <タワーレコード限定販売>

■発売日：2020年7月22日発売

■アーティスト：VARIOUS ARTISTS 中山美穂、今井優子、杏里、岩崎宏美、JADOES…etc.

■販売価格：¥2,600（税抜）

■仕様：CD 1枚組（15曲収録）/2020年リマスタリング音源使用 /歌詞付/ 角松敏生コメント掲載

■品番：NKCD-6928

■SKU：4988003570668

■企画・販売：タワーレコード株式会社

■製造・発売：キングレコード株式会社

<Track Lists>

01. 今井優子 / 愛は彼方（作詞・作曲：吉田美奈子 編曲：角松敏生）

吉田美奈子の名曲カバー。青木智仁(b)、今 剛(g)、鈴木 茂(g)らも参加。角松敏生プロデュースにより 1990年に発表されたアルバム『Do Away』から。

02. 中山美穂 / GET YOUR LOVE TONIGHT（作詞：斉藤謙策 作曲：藤沢秀樹 編曲：角松敏生）

JADOESからの提供曲。角松敏生プロデュースにより 1988年に発表された大ヒットアルバム『CATCH THE NITE』より。ザ・システム~ブラコンへのアプローチにより独自のダンス・ポップ路線を志向。

03. JADOES / Summer Lady (Single Version)（作詞：真沙木 唯 作曲：藤沢秀樹）

角松敏生プロデュースにより 1987年に発表された2ndアルバム『FREE DRINK』からのシングル・カット。

04. 杏里 / BRING ME TO THE DANCENIGHT（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

Paul Jackson Jr.(g)、Jerry Hey (horns arr)など、レジェンド級のミュージシャン豪華ミュージシャンが参加した LA 録音。角松敏生プロデュースにより 1984年に発表されたアルバム『COOL』から。

05. 中山美穂 / MISTY LOVE（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

角松敏生プロデュースにより 1988年に発表された大ヒットアルバム『CATCH THE NITE』より。ザ・システム~ブラコンへのアプローチにより独自のダンス・ポップ路線を志向。

06. 今井優子 / さよならを言わせて~Let me say good-bye~（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

角松敏生プロデュースにより 1990年に発表されたアルバム『Do Away』からのシングル・カット。プログラミングによるダンス・ポップ名曲。

07. 中山美穂 / RISING LOVE (single version)(作詞・作曲・編曲：角松敏生)

1986年に発表されたシングル『JINGI / 愛してもらいます』B面に収録のシングル・ヴァージョン。角松敏生は作詞・作曲・編曲に加え、バックコーラスとしても参加。

08. 今井優子 / Snow Train~Back in town~（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

角松敏生プロデュースにより 1990年に発表されたアルバム『Do Away』から。青木智仁(b)、鈴木 茂(g)らも参加。

09. JADOES / Get Your Love Tonight（作詞：斉藤謙策 作曲：藤沢秀樹 編曲：角松敏生）

先に中山美穂に提供された名曲。プログラミング主体のプロダクションにシフトしていた角松敏生プロデュースにより 1988年に発表されたアルバム『A LIE』から。

10. 中山美穂 / CATCH ME (single version)(作詞・作曲・編曲：角松敏生)

ザ・システム~S.A.W./PWL サウンドへのアプローチにより独自のダンス・ポップ路線を極めたヒット曲。シングル・ヴァージョンで収録。

11. Pacific Coast Jam featuring; D.J.Pratt, Fred Schreuder / LIKE LIKE HWY（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

J フェージョン黎明期の名企画のハワイ編から。角松敏生プロデュース&アレンジのもと、カラバナやシーウィンドのメンバーも参加したギター・インスト。1989年発表。

12. 岩崎宏美 / (I Look ) IN YOUR EYES（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

吉田美奈子、沼澤 尚、角松敏生それぞれがプロデュースを分担、1997年に発表されたアルバム『SHOWER OF LOVE』より。角松敏生書き下ろし&プロデュース曲。岩崎宏美による綿密な多重コーラスも聴ける。

13. 中山美穂 / Leave Me Alone（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

1986年に発表された3rdアルバム『SUMMER BREEZE』から。角松敏生は作詞・作曲・編曲に加え、バックコーラスとしても参加。

14. 岩崎宏美 / 時の向こうがわ（作詞・作曲・編曲：角松敏生）

P-ファンクの展開も意外な角松敏生書き下ろし&プロデュース曲。1997年に発表されたアルバム『SHOWER OF LOVE』より。

15. 青木智仁 / SIESTA（作詞・編曲：角松敏生）

レジェンド級ミュージシャンが大挙参加し、2000年に発表された青木智仁の2ndアルバム『EXPERIENCE』より。角松敏生提供曲を編曲&プロデュース。

---

## ■角松敏生氏コメント

今になってこのような作品群を取り上げていただくのは、嬉しくもあり同時に複雑な想いでもあります。あの頃、自分なりに確信を持って創造していたことは実はそれほどまでには評価されなかった。気持ちは負けまいとは思いながら挫折感に苛まれる日々だった 90 年代。今、50 代還暦世代の郷愁や慰めに少しでもなるならそれも良し。また、あの頃すでにこんなことをしていたのだということを若い世代に理解していただき、その歴史的意味を継承することができるなら、そしてそれが未来の役立てに少しでもなるなら、それもまた幸いと思う次第であります。

角松敏生